
Hero Complex

夏海

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Hero Complex

【Nコード】

N4076C

【作者名】

夏海

【あらすじ】

彼女の夢は弁護士。彼の夢は詐欺師として、家族の復習。「好き」だなんて許されない。それでも、「憎悪」と「愛してる」のボーダーは酷く薄いモノ。そして、一度渡ってしまえばもう、モドレナイ。

ブローグ

雨が目を霞めた。

灰色に染まった空はドコか懐かしい感じがして、雨で塗られ、より黒くなったアスファルトも以前見た事はある。それに加え、漂う雨の匂いも、実物の冷たい雨も、新しい感触では無いはずなのに。

茜は唇を噛み、数滴の生温い液体が口の中に浸入して来るのを感じた。

じゃあ、ナンデ？

まるであの日に戻ったかのように、全てがあの日同然、新しく感じてしまう。

あの日の心の痛みさえ、生々しく甦って来る。

辺りは薄い霧がかかったように、霞んで見えた。でも、そんな事も気にせずに回りにいる人たちは、急ぎまわって日常生活を続けている。

自分も見習わなきゃと思うのに、体がなかなか、言う通りに動いてくれない。降り落ちて来る雨に惹かれた茜は、瞬きもせず、ただ

ジツト雨を見続けるだけ。

それなのに、実際「雨」なんて眼中に入っていなかった。

「もう、三年、か」

信じたくない事實は、目の前に置かれて。 起きたくなかった夢にはもう、二度と戻れなくて。

死んじやいたい、何て思っていた自分は確かにいたのに。 三年経った今、自分はまだ図々しく生きている。

けして、楽では無かったけど。

例えば涙を流す日々が減り、ゼロ近くになっても。 例え「彼」の事は、こう言つ雨の日にしか想い出さなくなっても。

例え「戻りたい」、何てバカな事を願わなくなっても。

それでも、傷は明白に残っている。

最初は喜んだ。 「彼」とはもう関わらなくて良いと知って。 「彼」とあれ以上に関わっていたら、いずれ、前に少しだけ覗き込んだ「暗黒の世界」に引き込まれただろう。

自分が最も恐れている、最も軽蔑している、その世界に。 「彼」

と離れたおかげで、自分は迷いもなく正の道へ進む事が出来た。
大学も無事に卒業し、弁護士を証明する天秤座のバッジを貰う日は
そう遠く無い。

後悔は、してない。 後悔など、してたまるか。

茜は今まで自分に言い聞かせた呪文を又唱える。

後悔はしないけど。 他の道があった、何て甘い事も、もう思っ
てないけど。
それでも、時々考えてしまう。

「彼」は自分の事をまだ覚えているのだろうか。

「っハッ、覚えてるわけ無いよね。 自分から捨てた女何て」 脾
肉気味に笑いながら、茜は雨に向かって呟いた。
「ってかそんな奴、こっちから願いさげよ」

バーカ、何て言ってみて、足を漸く進ませる。

「彼」はもう自分の世界にはいないけど。それでも世界は立派に回っている。自分も立派に生きている。
「彼」なんぞの居場所は、最初からこんなちっぽけな世界には無かったのだ。

「良かったのよ。あいつが消えて。今ごろ、誰かに捕まって牢屋にでも入ってんじゃないの？」

自分が言う、その言葉には嘘など無いのに。

なのに、どうしても、最後に見た彼の表情が脳裏から消えてくれない。

あの時、彼の頬に流れていたのは、雨だったのか、涙だったのか。

（未だに、解らない、よ）

プロローグ（後書き）

・・・どうでしたでしょうか・・・。
ココまで読んでくれて、ありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4076c/>

Hero Complex

2011年1月30日02時23分発行